

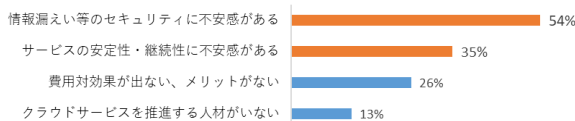
地域金融機関におけるクラウドサービス利用の課題と推進について Problems and Promotions of the Use of Cloud Service by Regional Financial Institutions

米山晴崇・法制倫理分科会・情報セキュリティ大学院大学

The purpose of this study is to identify the challenges of using cloud services in regional financial institutions and to make recommendations for appropriate risk management systems. Cloud services have not been widely used by regional financial institutions. In this study, we conducted a questionnaire survey among the staff of regional financial institutions to find out about the issues related to the use of cloud services. The results of the survey showed that while there was a tendency to be concerned about the lack of literacy among users, there was also a tendency to prioritize the needs for use over concerns about security. The study made recommendations on the joint use of specialized human resources in order to establish an appropriate risk management system.

1. 研究背景

- 金融業界でも「DX化」は最重要課題
- しかし、地域金融機関ではクラウドサービスの利用が進んでいない
- 先行研究では「セキュリティへの不安」が、利用の阻害要因とされていた



- 利用が進まないのはクラウドに原因がある？

2. 先行研究

- 先行研究の調査は回答者に偏りがあった



業種 情報通信業
部署 セキュリティ部門
認証 ISMSなど

セキュリティ意識の高いベンダー企業の回答が多かったのでは？

3. 調査設計

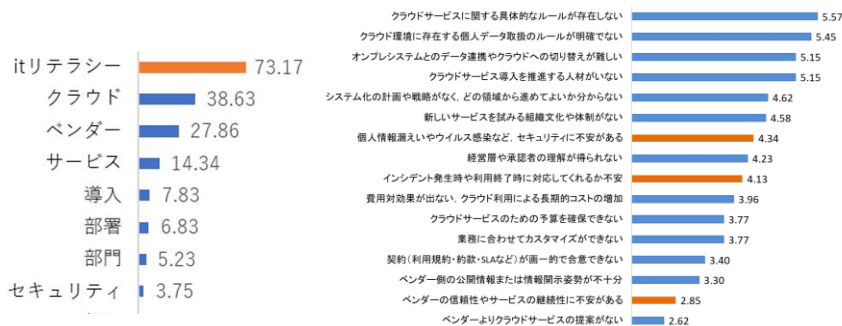
- 対象を地域金融機関の職員に限定し、先行研究と同様のアンケートを実施して、阻害要因を調査



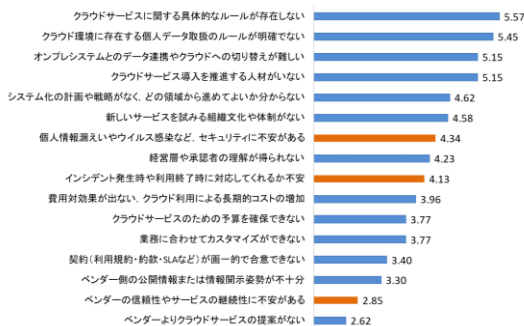
業種 金融業
部署 事業部門
認証 特になし

一般的なユーザー企業を対象に調査したら結果はどうか？

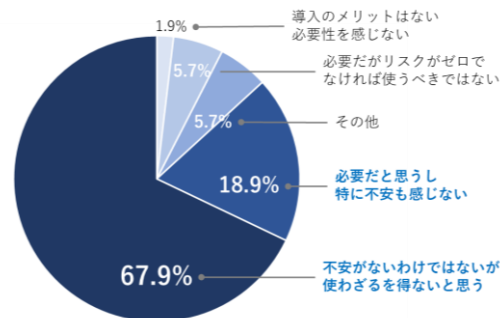
4. 調査結果



- 利用が進まないのはリテラシーに懸念があるから



- セキュリティへの不安は阻害要因にならない



- リスクがあっても利用ニーズを優先したい

5. 考察

- 利用が進まないのは「リテラシーに懸念があるから」（「セキュリティが不安だから」ではない）
- 「リスクがあっても使いたい」のはクラウドのリスクを想定できていない可能性がある
- SaaSは簡単に使えてしまう → 設定ミス増える
- クラウドのリスクを適切に管理したいが育成や雇用に必要な経営資源は限られている…

6. 提言

地域金融機関同士でのクラウドの専門人材を共同化

- 専門人材の共同化とは
 - 複数の金融機関が共同で人材を雇用
- メリット
 - 発生したリスク事象を共有できる
 - 人件費が高い専門人材を安価で共有できる